

1. 事故発生の日時 平成30年9月21日(金) 8時05分頃

2. 事故発生の場所 那智勝浦町

3. 事故発生場所の工事名、工期

工事名：急傾斜地崩壊対策工事

工期：平成30年8月3日～平成31年2月18日

4. 請負業者名 県内建設業者

5. 事故発生状況

受注者が施工法面の事前調査を行ったところ、亀裂が発達し崩落の恐れがある浮石が確認されたため、受発注者協議のうえ、対策工の検討を受注者に指示し、工法選定に必要な資料を整理することを目的とし、当該法面の伐採作業を行っていた。

当日、伐採作業を開始したところ、前日の夜から早朝にかけての大雨により、不安定となった浮石が落下し、民家の倉庫に衝突した。

○物損 倉庫

6. 事故原因

・伐採及び大雨の影響により斜面が緩み、不安定となった浮石が落下したため。

7. 改善対策

- ・緊急対策として仮設防護柵を設置するとともに、浮石が落下しないようロープで固定した。今後も落石の発生が想定されるため、安全性を考慮した工法検討を行う。
- ・その日の作業開始前、大雨の後及び中震以上の地震の後には、浮石、亀裂等の有無を点検する。
- ・監視員を配置し、危険な兆候が確認された場合は速やかに作業を中止し、周辺住民へ周知する。